

ご使用に際して、この説明文書を必ずお読みください。
また、必要などき読めるよう大切に保管してください。

2006年10月改訂(使用上の注意)
2009年2月改訂(リスク分類、副作用救済)
2009年10月改訂(効能又は効果)

商品番号 01

第2類医薬品

山本漢方「葛根湯エキス顆粒」

【特徴】

- 葛根湯は、漢方薬の原典である、中国の医書「傷寒論」でもっともよく知られている薬方の一つです。
- 感冒、頭痛、肩こり、筋肉痛などの症状に効果があります。

⚠ 使用上の注意



相談すること

1. 次の人は服用前に医師又は薬剤師に相談してください。
 - (1) 医師の治療を受けている人。
 - (2) 妊婦又は妊娠していると思われる婦人。
 - (3) 体の虚弱な人。(体力の衰えている人、体の弱い人)
 - (4) 胃の弱い人。
 - (5) 発汗傾向の著しい人。
 - (6) 高齢者
 - (7) 今までに薬により発疹・発赤、かゆみ等を起こしたことがある人。
 - (8) 次の症状のある人。
むくみ、排尿困難
 - (9) 次の診断を受けた人。
高血圧、心臓病、腎臓病、甲状腺機能障害
2. 次の場合は、直ちに服用を中止し、この文書を持って医師又は薬剤師にご相談してください。
 - (1) 服用後、次の症状があらわれた場合

関係部位	症状
皮膚	発疹・発赤、かゆみ
消化器	悪心、食欲不振、胃部不快感

まれに下記の重篤な症状が起こることがあります。その場合は、直ちに医師の診療を受けてください。

症状の名称	症状
肝機能障害	全身のだるさ、黄疸(皮ふや白目が黄色くなる)等があらわれる
偽アルドステロン症	尿量が減少する、顔や手足がむくむ、まぶたが重くなる、手足がこわばる、血圧が高くなる、頭痛等があらわれる。

- (2) 本剤を1カ月位(感冒、鼻かぜ、頭痛に服用する場合には、数回)服用しても症状の改善がみられない場合。
3. 長期連用する場合には、医師又は薬剤師に相談してください。

【効能又は効果】

体力中等度以上のものの次の諸症：

感冒の初期(汗をかいていないもの)、鼻かぜ、鼻炎、頭痛、肩こり、筋肉痛、手や肩の痛み

【用法及び用量】 次の量を1日3回食前又は食間に水又は白湯にて服用

年齢	1回量	1日服用回数
大人(15歳以上)	1包(2.0g)	3回
7歳以上15歳未満	2/3包	3回
7歳未満	服用しないでください。	

〈用法及び用量に関連する注意〉

服用に際して、次のことに注意してください。

- (1) 本剤は定められた用法及び用量を厳守してください。
- (2) 小児に服用させる場合には、保護者の指導監督のもとに服用させてください。

【成分及び分量】 大人1日の服用量3包(6g)中

本品 1日量 3包(6g)中

日本薬局方 カッコ 4.0g 日本薬局方 マオウ 2.0g

日本薬局方 タイソウ 2.0g 日本薬局方 ケイヒ 1.5g

日本薬局方 シャクヤク 1.5g 日本薬局方 カンゾウ 1.0g

日本薬局方 ショウキョウ 0.5g

上記生薬より得た葛根湯乾燥エキス3.0gを含む

*添加物としてトウモロコシデンプン、メタケイ酸アルミン酸マグネシウム、ステアリン酸マグネシウムを含有します。

【保管及び取扱い上の注意】

- (1) 直射日光の当たらないなるべく湿気の少ない涼しい所に保管してください。
- (2) 小児の手の届かない所に保管してください。
- (3) 誤用を避け、品質を保持するために、他の容器に入れかえないでください。
- (4) 使用期限(外箱に記載)の過ぎた製品は服用しないでください。

お客様相談窓口

山本漢方製薬株式会社

〒485-0035 愛知県小牧市多気東町156番地

お問い合わせ ☎0568-73-3131

受付時間 9:00~17:00(土、日、祝日は除く)

ホームページアドレス <http://www.kanpo-yamamoto.com>

副作用被害救済制度 ☎0120-149-931

製造
販売元



山本漢方製薬株式会社

愛知県小牧市多気東町156番地